

年 報

—令和 2 年度—

2021

大磯町郷土資料館

OISO MUNICIPAL MUSEUM

はじめに

令和2年度大磯町郷土資料館年報を刊行いたします。

令和2年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応に追われた一年となりました。前年度の3月7日から始まった臨時休館は、結局、郷土資料館は6月15日まで、旧吉田茂邸は6月30日までの約4か月間に及び、年が明けた令和3年1月9日からは、再び神奈川県内に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、3月21日まで臨時休館の対応を取ることになりました。従って、本年度は、事実上、半年間は休館していたこととなります。当初予定していた企画展、講座などの事業は全て中止となり、いわゆるコロナ禍の前には考えられないほど、博物館の活動が制限されました。

博物館という場で実物資料を観覧するという当り前の活動ができなくなってしまった中、多くの博物館ではインターネットを活用して、所蔵資料の情報などを発信し続けました。当館でも、もともと利用していたtwitterやFacebookへの投稿を増やし、さらにウェブサイトの情報を充実させました。これらの博物館の取り組みは世界的にも注目され、新型コロナウイルス感染症の問題が収束した後も、博物館の新たな情報発信の手段として定着することでしょう。

一方で、当館における資料収集件数は前年度と比較しても大差なく、地域の貴重な資料を保管するという地域博物館の機能は、変わらず求められていると言えます。今後も、感染症対策を講じながら地域博物館としての役割を果たせるよう、その方法を模索してまいりますので、引き続き、当館の事業にご理解・ご協力をお願いいたします。

大磯町郷土資料館

目 次

〔事業報告〕

大磯町郷土資料館運営	4
・組織および職員	4
・協議会	4
・予算	4
・観覧者数	5
大磯町郷土資料館施設管理	6
・維持管理	6
・施設使用	6
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理	6
・維持管理	6
・施設使用	6
大磯町郷土資料館学芸活動	7
・企画展	7
・学級・講座	7
・博物館実習	8
・研究活動	9
・博物館資料の整備	9
・刊行物	10
・視察・見学対応	10
・取材対応	10
・レファレンス対応	10
・ホームページを活用した情報発信	11
・博物館資料の収集、整備、利用	11
・文献資料収集状況	14
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動	16
・ミニ企画展	16
・博物館資料の整備	16
・調度品等の整備	16
・刊行物	16
・視察・見学対応	17
・取材対応	17
・レファレンス対応	17
学芸員の調査、研究、普及活動	17

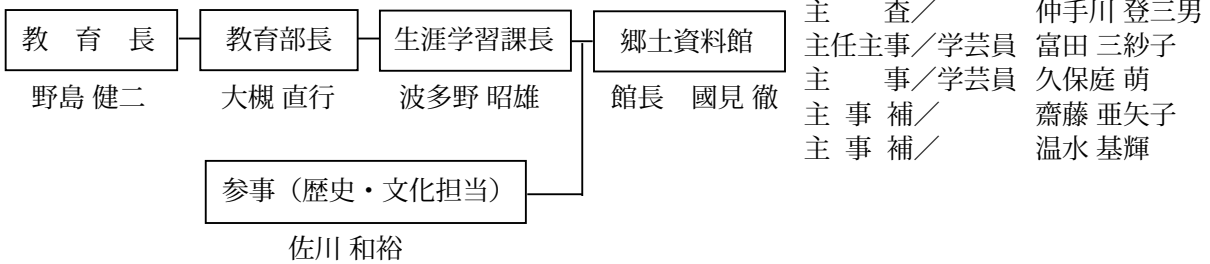
〔研究報告〕

【資料紹介】 梨本宮伊都子日記に見る大磯関係記事（1913年） 小田部 雄次	22
大磯地区に於ける本土決戦期の遺構調査Ⅲ 市原 誠	28
【資料紹介】 吉田茂宛竹内綱書簡（続） 久保庭 萌	38

事業報告

大磯町郷土資料館運営

■ 組織および職員



会計年度任用職員／学芸員	鈴木 一男、飯野 友紀、中原 園子、伊藤 匠、村田 聡美、 酒井 晃 (R2/6/1-)
会計年度任用職員／司書	今井 沙穂里
会計年度任用職員／自然観察指導員	高山 優美
会計年度任用職員	川下 多恵子、佐藤 瑞香、名取 淳子 (-R2/4/30)、 西田 裕子、花輪 弘枝、若栗 尊子、鈴木 道子 (R2/8/1-)、 山本 陽子 (R2/8/1-)

■ 協議会

<委員の構成>

- ・委員 長／ 近藤 英夫（学識経験者）
- ・副委員 長／ 西川 武臣（学識経験者）
- ・委 員／ 柴田 紳一（学識経験者）、古川 元也（学識経験者）、原田 康弘（学校教育関係者）、
中島 美江（社会教育関係者）、大倉 祥子（観光関係者）、曾根田 玲子（観光関係者）、
上野 広子（社会教育関係者）

<協議会の開催>

- ・第 1 回／令和 2 年 11 月 11 日

議題 1	令和元年度事業報告について
議題 2	令和 2 年度事業について
議題 3	新型コロナウイルス感染症対策について
- ・第 2 回／令和 3 年 3 月 23 日

議題 1	令和 2 年度事業報告について
議題 2	令和 3 年度事業について

■ 予算

<当初予算の推移>

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
金額	512,125 千円	147,274 千円	84,551 千円	98,941 千円	92,462 千円	88,987 千円

<令和 2 年度歳入決算額（一部のみ）>

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|----------|
| ・旧吉田茂邸観覧料 | 5,085,510 円 | ・吉田茂関連製品売上代 | 56,600 円 |
| ・旧吉田茂邸刊行物売上代 | 85,490 円 | ・郷土資料館刊行物売上代 | 78,110 円 |

<令和 2 年度歳出決算額>

事業	郷土資料館 運営事務事業	郷土資料館 維持管理事業	郷土資料館 学芸活動事業	教育普及・ 企画展事業	郷土資料館 施設整備事業
金額	1,575,667 円	12,171,281 円	4,658,338 円	484,142 円	3,608,000 円
事業	旧吉田茂邸 運営事務事業	旧吉田茂邸 維持管理事業	旧吉田茂邸 学芸活動事業	旧吉田茂邸 利活用推進事業	計
金額	9,231,935 円	7,206,253 円	2,224,359 円	92,400 円	41,252,375 円

□職員給与（6 人分） 37,609,566 円 ■歳出合計 78,861,941 円

■ 観覧者数

<郷土資料館観覧者数の推移>

単位：人、日

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	累計 (昭和 63 年～)
入館者数	17,862	35,826	28,900	22,201	11,053	993,174
1 日平均 / 開館日数	149 / 120	122 / 294	97 / 299	82 / 271	64 / 173	110 / 9,045

※平成 28 年度は平成 28 年 11 月 2 日まで展示リニューアル工事のため休館

※令和元年度は令和元年 10 月 12 日、13 日を台風 19 号のため、令和 2 年 3 月 7 日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年度に続き令和 2 年 6 月 15 日まで、令和 3 年 1 月 9 日から 3 月 21 日まで臨時休館

<郷土資料館の月別観覧者数>

単位：人

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
入館者数	0	0	536	1,056	1,039	1,347	
1 日平均	0	0	41	41	42	54	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入館者数	2,128	2,502	1,793	126	0	526	11,053
1 日平均	82	104	78	42	0	66	64

※前年度に続き令和 2 年 6 月 15 日まで、令和 3 年 1 月 9 日から 3 月 21 日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

<旧吉田茂邸（郷土資料館別館）の月別観覧者数>

単位：人

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
観覧者数	大人 (個人)	0	0	0	1,168	1,172	1,466	
	大人 (団体)	0	0	0	0	0	0	
	中学生・高校生 (個人)	0	0	0	9	36	25	
	中学生・高校生 (団体)	0	0	0	0	0	0	
	小学生以下	0	0	0	27	62	62	
	障がい者/介護者	0	0	0	47	49	69	
	減免対象者	0	0	0	66	21	41	
計	0	0	0	1,317	1,340	1,663		
1 日平均	0	0	0	51	54	67		
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
観覧者数	大人 (個人)	1,864	2,496	1,088	68	0	459	9,781
	大人 (団体)	22	104	15	0	0	0	141
	中学生・高校生 (個人)	4	33	19	0	0	28	154
	中学生・高校生 (団体)	0	0	0	0	0	0	0
	小学生以下	37	78	29	2	0	15	312
	障がい者/介護者	83	133	66	6	0	20	473
	減免対象者	48	56	120	11	0	10	409
計	2,058	2,900	1,337	87	0	532	11,270	
1 日平均	79	121	58	29	0	67	70	

※前年度に続き令和 2 年 6 月 30 日まで、令和 3 年 1 月 9 日から 3 月 21 日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

大磯町郷土資料館施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／(株)湘南県央サービス
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・昇降機保守委託／ダイコー(株)横浜営業所
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会
- ・空調機器給水設備保守委託／(株)郵生
- ・自家用電気工作物保守委託／荻野電気管理事務所
- ・消防用設備保守委託／(株)三栄防災
- ・自動ドア保守委託／(株)神奈川ナブコ 厚木支店

<修繕>

- ・受水槽給水ボールタップ交換／(株)郵生
- ・補修工作室照明器具修繕／釜津田電機商会
- ・給湯室水栓パッキン交換／(有)岩田土木管工
- ・トイレ扉修繕／(有)山本建設
- ・自動ドア修繕／(株)神奈川ナブコ 厚木支店
- ・研修室壁紙貼り替え修繕／(株)大創建設
- ・ハロゲン化物消火設備修繕／(株)三栄防災 平塚支店

<工事>

- ・キュービクル修繕工事／(株)フリーテム

<設計委託>

- ・空調設備改修工事／(資)アーバンクルー

■ 施設使用

<施設使用月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研修室	0	0	0	6	4	4	4	5	2	0	0	0	25

※前年度に続き令和2年6月15日まで、令和3年1月9日から3月21日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／高橋産業(株)
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・昇降機保守委託／(株)日立ビルシステム 横浜支社
- ・空調設備保守点検委託／(株)郵生
- ・消防用設備保守委託／モリタ宮田工業(株)
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会

<修繕>

- ・框硝子用レール固定工事／匠建設(株)
- ・雨戸修繕／匠建設(株)
- ・LEDダウンライト修繕／釜津田電機商会
- ・エレベーターバッテリー交換／(株)日立ビルシステム

■ 施設使用

<施設使用月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全館	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
和室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金の間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食堂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修室	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3

※前年度に続き令和2年6月30日まで、令和3年1月9日から3月21日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

大磯町郷土資料館学芸活動

■ 企画展

ミニ企画展「大磯の災害」

期 間／令和2年9月2日（水）～30日（水）

開場日数／25日間

会 場／郷土資料館 廻廊

出品点数／9点

料 金／無料

観覧者数／1,347人

趣 旨／地域で過去に起こった災害を普及啓発するため、「大磯の災害」ポスター風水害編と噴火編を展示する。

内 容／平成24年度に実施した企画展「大磯の災害」の内容をまとめたポスターの内、風水害編と噴火編を掲示した。また、危機管理課の協力を得て、新型コロナウイルス感染症対策をしながら避難する際の注意点について紹介した。

（担 当）富田



大磯自然発見コーナー

趣 旨／大磯町内で採集できる自然資料などを館内に展示し、自然観察の参考となる情報を提供する。自然環境に関心を高めるきっかけづくりにつなげる。

【第1回】「虫たちの春」

期 間／令和2年6月16日（火）～30日（火）

出品点数／約13点

内 容／昆虫が動き始める春、身近でもたくさん昆虫を見ることができる。昆虫はどこでどんな形態（卵、幼虫、蛹、成虫など）で過ごしているのか、3月・4月・5月と月毎に見られた昆虫の様子を紹介した。

【第2回】「磯へ行こう！」

期 間／令和2年8月4日（火）～9月29日（火）

出品点数／約9点

内 容／大磯の海岸はほとんどが砂浜だが、照ヶ崎海岸の一部に磯が残っている。磯ではその特殊な環境のため、他では見ることのできない多種多様な生き物を観察することができる。磯で観察できる生き物や観察に適した時間帯（干潮・満潮）、観察グッズについて紹介した。

【第3回】「浜辺散策を楽しもう」

期 間／令和2年10月8日（木）～12月2日（水）

出品点数／約8点

内 容／海では夏から秋にかけて漂着物が多くなる。海辺散策の視点が増えることでどこでも浜辺散策も楽しめるよう、大磯の海でみられる漂着物を近くから運ばれてきた人工物・自然物、遠くから運ばれてきた人工物・自然物に分けて展示した。

【第4回】「続：浜辺散策を楽しもう」

期 間／令和2年12月3日（木）～令和3年4月14日（水）

出品点数／約4点

内 容／海に足を運ぶことで、海洋ゴミが増えていく現状からどのような行動・選択をすべきか考えてもらうことを目的に、貝殻、流木、海藻押し葉などを使った漂流物アートを紹介した。

（担 当）高山・村田



■ 学級・講座

<古文書裏打クラブ>

期 日／令和2年9月19日（土）、10月17日（土）、11月21日（土）、12月19日（土）

場 所／郷土資料館 研修室

講 師／鶴飼レイ子氏、中村ふぢ氏、吉原悦子氏

会員人数／11人

参加人数／延26人

内 容／裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵している古文書の裏打ちを行うワークショップ。博物館資料の整理というボランティア的な性格をもつ活動として位置づけ、平成16年度から継続している。活動内容は、昨年度に引き続き、襖に下張りされていた古文書の資料化を進めた。1名の新規入会があった。

(担 当) 富田

<古文書解読クラブ>

期 日／令和2年9月5日(土)、10月3日(土)、11月7日(土)、12月5日(土)

場 所／郷土資料館 研修室

会員人数／12人

参加人数／延60人

内 容／郷土資料館が所蔵する古文書を会員と共に解読することにより、大磯の歴史を学び、古文書資料の活用を図ることを目的として、平成24年度から毎月第一土曜日を原則として活動を始めた。町指定文化財である大磯宿小島本陣資料の休泊帳を解読し、翻訳文を刊行することを目指している。また、引き続き、会員有志で毎週金曜日の活動を行い、大正期の大磯町の助役日誌を解読している。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4、5、8、1月の活動を休止し、6、7、2、3月の活動を、会員が解読した解読文を担当者が添削する形式に変更した。

(担 当) 富田

<写真整理クラブ>

期 日／令和2年9月13日(日)、9月27日(日)、10月11日(日)、10月25日(日)、11月15日(日)、11月29日(日)、12月13日(日)、12月27日(日)

場 所／郷土資料館 研修室

会員人数／3人

参加人数／延28人

内 容／郷土資料館が所蔵する写真を会員と共に整理し、資料の活用を図ることを目的として、平成28年度から毎月第二、第四日曜日を原則として活動を始めた。活動内容としては、『広報おおいそ』担当者が撮影した写真のフィルムをスキャンし、デジタル化した。また、必要に応じてフィルムの清掃を行った。今年度は、ネガフィルムのアルバム全28冊の内、7冊目(資料番号N7)の途中まで、フィルムをデジタル化した。なお、『広報おおいそ』関係写真については、新たに本庁で発見された写真を追加で受け入れたため、アルバムの数量が前年度より増えた。また、会員が1名退会した。

(担 当) 富田

■ 博物館実習

令和2年度は3大学より3名の学生を受け入れた。実習期間は8月4日から8月8日の間及び7月17日(事前ガイダンス)、8月28日(課題等提出)の計7日間とした。

実習課程は、資料整理などの実務的な作業、展示、広報物の作成とした。展示作業では、常設展示室の「文学と大磯」コーナーにおける、嶋立庵関係資料の展示替えを行った。

<実習生>

川又 万祐(日本大学)、安西 勇人(鶴見大学)、増田 健宏(桜美林大学)

<課程>

月日	曜日	午前	午後
7月17日	金		ガイダンス／館内見学
8月4日	火	講義(博物館活動の概要)	町内施設・史蹟等見学
8月5日	水	歴史資料の整理	
8月6日	木	常設展示室展示替え(歴史資料の展示)	
8月7日	金	資料梱包	資料梱包／特殊資料の取り扱い

月日	曜日	午前	午後
8月8日	土	展示広報物の作成	
8月28日	金	課題提出	

(担 当) 富田・久保庭・國見

■ 研究活動

戦時中の大磯に関する調査

期 日／令和2年11月28日(土)、12月12日(土)、令和3年1月16日(土)・28日(木)、3月6日(土)

内 容／平成27年に終戦70年を迎え、戦争の記録が失われつつある中、大磯の戦時中の状況を把握することを目的として、平成28年度から調査を始めた。調査内容は、町内で空襲などの戦争を体験された方に対する聞き取り調査及び町内に築かれた防空壕などの実測調査、その他必要な調査である。本年度は、空襲などの体験に関する聞き取り調査において、2人の方にご協力いただいた。また、大磯駅裏や西小磯に所在する防空壕・陣地壕の実測調査を行った。調査にあたっては当館職員の手、市民協力者として、市原誠氏、藤田尚志氏にご協力いただいた。

(担 当) 富田・久保庭

■ 博物館資料の整備

<歴史資料の整理>

歴史資料については、開館以来、長期にわたって専門の担当者が不在であったこともあり、未整理資料が膨大に収蔵されている現状にある。平成30年度から、これらの資料を総括し、段階的に整理することとした。本年度は、次のとおり整理を進めた。

文献資料（古文書等）

・大磯町史編纂時の整理済み資料の再調査及び未整理資料の整理を行った。受入番号2010-0422まで完了。

受入番号	資料群名	点数	受入番号	資料群名	点数
2005-0102 他	石塚アヤ子家旧蔵資料	1,179	2006-1205	西海栄喜繁家旧蔵資料	5
2005-0601	長島栄治家旧蔵資料	40	2008-1004	森龍朗家旧蔵資料（嶋立庵関係資料）	5
2005-0801	笠間康男家旧蔵資料	3	2009-1001	原安民（昔人）関係資料	56
2005-1002	原庸道家旧蔵資料	9	2010-0422	近藤敬一郎家旧蔵資料	320

コレクション資料

- ・吉田茂関係資料を新たに33点購入及び受け入れ、所蔵点数が4,499点になった。
- ・吉田茂関係資料の内、吉田家旧蔵資料（受入番号2017-0309）の目録を刊行した。また、写真資料685点のデジタル化と、書簡資料155点の翻刻作業を進めた。
- ・吉田茂関係資料の内、谷口直枝子宛吉田茂書簡（受入番号2020-0301）89点を整理し、管理用の目録を作成した。
- ・伊藤博文関係資料を新たに30点受け入れ、所蔵点数が69点になった。
- ・城山荘関係資料を新たに38点受け入れ、所蔵点数が206点になった。
- ・嶋立庵関係資料を新たに1点受け入れ、所蔵点数が1,754点になった。
- ・松本順関係資料を整理した。総点数323点。
- ・ホームページの収蔵資料データベースにて、城山荘関係資料の目録及び画像の一部を公開した。

美術品

- ・銃砲刀剣類を新たに1点受け入れ、所蔵点数が52点になった。

寄託資料

- ・寄託番号56 二宮家資料の整理に着手した。
- ・寄託番号57 安田鞆彦宛吉田茂書簡38点を整理し、管理用の目録を作成した。

絵葉書

- ・新たに4点購入し、所蔵点数が919点になった。
- ・大磯に関するもののみ、ホームページの収蔵資料データベースに11シリーズの画像を追加した。公開した画像の件数は、計38シリーズ。

写真

- ・ホームページの収蔵資料データベースに、大磯町広報担当撮影写真の画像を14シリーズ公開した。
(担当) 富田・久保庭・飯野・中原・酒井・伊藤

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・『年報—令和元年度—』 A4判 40頁 400部 (令和2年8月刊)
- ・企画展図録『大磯町の海辺の自然』(2刷) A4判 16頁 500部 (令和2年10月刊)
- ・『Report—大磯町郷土資料館だより』41 A4判 8頁 800部 (令和3年2月刊)
- ・資料館資料19『吉田茂関連資料目録(一) 吉田家旧蔵資料』 A4判 84頁 500部 (令和3年3月刊)

<チラシ・パンフレット>

- ・企画展『旧高麗寺ゆかりの神像・仏像修理』チラシ A4判両面 10,000部 (令和3年3月刊)
- ・企画展『旧高麗寺ゆかりの神像・仏像修理』解説資料 A4判 4頁 500部 (令和3年3月刊)

※新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため、会期を令和3年度に延期

■ 視察・見学対応

令和2年度は、0件であった。

■ 取材対応

<刊行物>

- ・タウンニュース 令和2年5月15日掲載「100年前の防疫に関心」(富田)
- ・タウンニュース 令和2年6月5日掲載「大磯海水浴場 今夏の開設中止」(富田)
- ・タウンニュース 令和2年8月14日掲載「戦後75年にコロナの影」(富田)
- ・タウンニュース 令和2年8月28日掲載「大学生が学芸員体験」(富田)
- ・タウンニュース 不定期連載「助役日誌から知る100年前の大磯」(富田)
- ・読売新聞 令和2年9月27日掲載「ニッポン探景 アオバト飛来地・海が著名人引きつける」
(久保庭)
- ・タウンニュース 令和2年9月11日掲載「噴火と風水害の地元史」(富田)
- ・タウンニュース 令和2年9月18日掲載「初の「非接触」国勢調査」(富田)
- ・タウンニュース 令和2年10月9日掲載「安田善次郎百回忌の年」(富田)
- ・タウンニュース 令和3年2月19日掲載「渋沢栄一の足跡大磯にも」(富田)

<ラジオ>

- ・NHK『はま☆キラ! (令和2年5月13日放送)』「大磯の海水浴場について」(久保庭)

<テレビ>

- ・ケーブルテレビ『かながわらく楽ウォーキング (令和2年7月放送)』「郷土資料館と旧吉田茂邸の案内」(久保庭)
- ・J:COM『泉秀樹の歴史を歩く (令和2年8月1日放送)』「幕末維新とパンデミック・松本順」(富田)
- ・湘南ケーブルネットワーク (令和2年8月放送)「海のまち・大磯」(富田)
- ・ケーブルネット296 (令和2年12月21日放送)「佐倉市郷土の先覚者松本良順」(富田)
- ・NHK『さわやか自然百景 (令和3年5月30日放送)』「高麗山の自然について」(村田)

<ウェブサイト>

- ・神奈川県 (令和2年10月以降公開)『観光かながわNOW』「郷土資料館と旧吉田茂邸の案内」
(富田・酒井)

■ レファレンス対応

- ・令和2年4月12日/西周について/獨協大学 (富田)
- ・令和2年1月24日~4月24日/箱根戦争における国府本郷村百姓の戦死者について/個人 (富田)
- ・令和2年5月3日~5日/浅野総一郎別邸について/個人 (富田)
- ・令和2年5月22日/ハコブネについて/個人 (久保庭)
- ・令和2年6月24日/古文書解説に係る相談/個人 (富田)

- ・令和2年7月14日～15日／澤田美喜記念館所蔵資料の解説／澤田美喜記念館（富田）
- ・令和2年8月30日～9月10日／白岩神社の縁起の解説／高来神社（富田）
- ・令和2年9月8日～10日／本陣等で提供された食事について／デザインスタジオスピン（仲手川・富田）
- ・令和2年9月4日～13日／江戸時代の俳諧、五色墨派の俳系図について／個人（富田）
- ・令和2年10月7日～11日／伊藤梅子と「大磯会」について／個人（富田）
- ・令和2年10月22日～23日／シロマダラについて／個人（村田・富田）
- ・令和2年10月8日～23日／大磯町歌について／個人（久保庭）
- ・令和2年11月4日～7日／妙大寺墓所の樋口季一郎及び相良俊輔について／個人（富田・鈴木一）
- ・令和2年12月10日／用田村伊東宗兵衛家文書について／茨城県県央農林事務所（富田）
- ・令和2年12月18日／大磯宿小島本陣の宿帳について／個人（富田）
- ・令和2年12月18日／本多静六が設計した「大磯公園」について／個人（久保庭）
- ・令和2年12月23日／湘南の発祥に関する資料の紹介について／個人（富田）
- ・令和3年2月23日～3月1日／今村清之助及び大正舎富升について／個人（富田）
- ・令和3年2月24日／松本順書幅の解説及び地福寺住職の書について／個人（富田・鈴木一）
- ・令和3年3月9日／大磯の古地図について／個人（富田）
- ・令和3年3月17日／易住寺（伊勢原市）所蔵の山縣有朋の扁額について／個人（富田）
- ・令和3年3月26日／原安民（昔人）の正岡子規に関する資料について／個人（富田）

■ ホームページを活用した情報発信

<ホームページの更新>

- ・休館情報などを公開した。
- ・収蔵資料データベースで公開する資料を追加した。
- ・「100年前の大磯～小見助役の一日～」を更新した。
- ・旧吉田茂邸の利用案内・展示・再建事業のページを改修した。

<ブログの更新>

- ・年間を通して、郷土資料館は19回、旧吉田茂邸は3回更新した。

< SNS の利用 >

- ・twitterは、年間を通して136回投稿し、517件の反応があった。フォロワー数は1,130件。
 - ・Facebookは、年間を通して136回投稿し、543件の反応があった。フォロワー数は149件。
 - ・インスタグラムは、年間を通して45回投稿し、716件の反応があった。フォロワー数は104件。
- ※フォロワー数は、令和3年4月21日確認。

■ 博物館資料の収集、整備、利用

<寄贈資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2020-0402	R2.4.28	図書『日本を決定した百年』他	2	曾田 成則
2020-0601	R2.6.4	馬場台遺跡発掘調査資料	一括	—
2020-0603	R2.6.11	吉田茂関連図書	4	曾田 成則
2020-0701	R2.7.2	伊藤博文書幅・扁額	4	川邊 溪子
2020-0703	R2.7.17	デーケー	一対	加藤 豊
2020-0704	R2.7.26	野島嘉章関係資料	3	泉脇 茂太
2020-0705	R2.7.28	軍隊手帳	1	加藤 千恵子
2020-0706	R2.7.29	吉田茂銅像写真、色紙 他	一括	山下 隆
2020-0801	R2.8.13	城山窯焼き物	一括	浅野 久子
2020-0902	R2.9.8	国道1号線切通し開通式の写真	2	吉村 英夫
2020-0902	R2.9.8	県立国府実修学校の写真	3	吉村 英夫
2020-1001	R2.10.8	鈴木芳如短冊（複製）	2	日高 忍
2020-1101	R2.11.4	吉田茂関連書簡	4	吉田 暁子
2020-1101	R2.11.4	吉田茂作文	6	吉田 暁子
2020-1101	R2.11.4	講和会議随行記念南洋ウェーク	1	吉田 暁子
2020-1104	R2.11.18	蓄音機	1	光野 淳子
2020-1104	R2.11.18	ハイチョウ（蠅帳）	1	光野 淳子

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2020-1105	R2.11.19	吉田茂関連図書（『近聞遠目』、『顔を見ればわかる』）	2	曾田 成則
2020-1106	R2.11.24	伊藤梅子差出小宮泰子宛書簡	1	山際 正道
2020-1201	R2.12.15	アンバリ 他	9	内田 もと子
2021-0101	R3.1.21	吉田茂関連図書（『小日本主義』）	1	曾田 成則
2021-0102	R3.1.27	ロ、モリなど漁具一括	一括	関野 多美男
2021-0201	R3.2.18	雑誌記事「幕末から昭和」（『週刊現代』）	一括	曾田 成則
2021-0301	R3.3.2	棧瓦	5	波多野 収三
2021-0303	R3.3.25	新聞記事「日本の安全保障戦略（2）」	1	曾田 成則

<採集資料>

No.	受入年月日	資料名	数量
2020-1103	R2.11.6	伊藤博文関係資料（双眼鏡及び勲章の箱）	2

<移管資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2020-0401	R2.4.3	公共下水道（汚水）実施設計（基本） 業務委託報告書・土質標本	3	下水道課
2020-0604	R2.6.18	大磯ロングビーチ招待券	9	福祉課
2020-1006	R2.10.14	大磯小学校関係資料	一括	大磯小学校

<購入資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2020-0602	R2.6.11	吉田茂直筆色紙	1	福地書店
2020-0702	R2.7.15	写真アルバム「吉田内閣と講和 記念写真帖」	1	泰成堂書店
2020-0904	R2.9.24	絵葉書	一式	鶴庵 高橋正幸
2021-0103	R3.1.28	書籍『加舎白雄全集』	1	八木書店
2021-0302	R3.3.9	城山焼染付鳳凰皿	10	古美術はりま
2021-0302	R3.3.9	鈴木芳如筆若松画賛幅	1	古美術はりま

<寄託資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2	S63.6.1	山高帽 他	一括	西小磯東区長
5	S63.9.2	四季耕作図 他	11	個人
16	H1.12.9	子ども会旗・七夕資料	一括	西小磯西子ども会
17	H1.8.8	菊池重三郎関係資料	1,510	個人
22	H4.4.1	稲荷講資料	一括	個人
23	H4.4.1	雛人形	一括	個人
28	H5.7.22	吉田茂杯 他	5	大磯中学校
30	H6.4.12	掛軸 他	一括	西小磯東区長・西小磯西区長
32	H7.9.12	獅子頭	2（1対）	裡道区長
35	H13.7.17	屏風 他	一括	南本町区長
37	H15.4.1	木造神像群	12	高来神社
39	H21.4.17	扁額 他	1	国府中学校
40	H21.12.24	伊藤博文書幅	1	個人
41	H22.2.1	大久保家資料	一括	個人
43	H23.6.29	掛軸	1	個人

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
44	H26.8.12	脇差	1	個人
45	H27.3.6	鈴木芳如関係資料	156	個人
46	H27.4.16	画幅「七福神」他	2	個人
48	H27.8.4	わきざし 他	8	個人
49	H27.8.4	わきざし	1	個人
50	H28.6.29	袖がらみ 他	2	個人
51	H28.4.5	杉戸絵 他	10	国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所
52	H28.10.13	国府祭 鷲舞資料	一式	六所神社
53	H29.7.13	城山荘関係資料	57	個人
54	H29.10.26	招仙閣関係資料	26	東光院
55	H29.1.5	日本国憲法草案	2	個人
56	H30.9.9	生沢二宮家資料	一括	個人
57	R2.1.7	安田鞞彦宛吉田茂書簡	一括	個人

※寄託期間は No.51 以外、最長 2 年とし、2 年以降は更新を行う。現在の寄託期間は、令和 4 年 3 月 31 日まで。No.51 は明治記念大磯邸園全面開園の際に返却する予定であるため、寄託期間は令和 6 年 3 月 31 日まで。

<資料の館外貸出>

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
馬場台遺跡第 63 地点試掘調査資料	一括	発掘調査報告書作成	R2.4.1 ~ R3.3.31	(株) アーク・フィールドワークシステム
刀剣「兼定」	1	刀剣鞘修理	R2.9.3 ~ R2.9.30	小野 敬博
堂後下横穴墓群 1 号墓直刀片 他	4	資料保存処理委託	R2.9.15 ~ R3.3.12	(株) 東都文化財保存研究所
伊藤博文の書(掛軸)	1	明治記念大磯邸園第一期開園式の展示	R2.11.3	国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所
左義長のソリ	1	特別展示	R2.10.27 ~ R3.2.12	県立歴史博物館
銅印「墳」	1	特別展示	R3.1.15 ~ R3.4.10	県立歴史博物館

<資料の特別利用>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
研究・学術	0	0	2	0	0	0	
刊行物掲載	0	0	0	2	4	5	
放映・動画配信	0	0	1	1	0	0	
ウェブ掲載	0	0	0	0	0	0	
展示	0	0	1	1	0	0	
展示資料の撮影	0	0	1	3	3	1	
その他	0	0	0	0	0	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研究・学術	0	2	1	2	1	1	9
刊行物掲載	4	1	4	2	1	4	27
放映・動画配信	4	0	1	2	1	2	12
ウェブ掲載	0	1	0	0	0	0	1
展示	0	1	0	0	0	0	3
展示資料の撮影	7	8	1	0	0	1	25
その他	1	0	0	0	1	0	2

■ 文献資料収集状況

<寄贈機関・関係団体リスト一覧>

《県内》

- [大磯町] 大磯ガイド協会、大磯町教育委員会、大磯町教育委員会生涯学習課、大磯町横溝千鶴子記念教育研究所、NPO 法人読み継ぐ書物のアクセシブル図書館
- [茅ヶ崎市] 茅ヶ崎市教育委員会、湘南カントリークラブ
- [秦野市] 野生動物救護の会
- [藤沢市] 湘南考古学同好会、藤沢市、(続) 藤沢市史編さん委員会、日本大学生物資源科学部博物館、藤沢市教育委員会、藤沢市藤澤浮世絵館、藤沢市文書館
- [平塚市] 神奈川県社会教育協会中支部、平岡学園平岡幼稚園、平塚市教育委員会、平塚市博物館
- [二宮町] まちづくり工房「しお風」、戦時下の二宮を記録する会
- [伊勢原市] 公益財団法人雨岳文庫、湘南農業協同組合
- [寒川町] 寒川町史編集委員会、寒川文書館
- [小田原市] 小田原市教育委員会、神奈川県立生命の星・地球博物館、報徳福運社
- [箱根町] 箱根町立郷土資料館
- [山北町] 山北町地方史研究会
- [横浜市] アーク・フィールドワークシステム、岩崎博物館、馬の博物館、かながわ考古学財団、神奈川県、神奈川県教育委員会、神奈川県政策局 SDG s 推進課、神奈川県町村会、神奈川県博物館協会、神奈川県文化財課、神奈川県民俗芸能保存協会、神奈川県立金沢文庫、神奈川県立公文書館、神奈川県立歴史博物館、神奈川文学振興会、シルク博物館、JICA 横浜海外移住資料館、玉川文化財研究所、鶴見大学博物館、日本野鳥の会神奈川支部、馬事文化財団、横浜市教育委員会、横浜植物会、横浜都市発展記念館、横浜市ふるさと歴史財団、横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター、横浜市歴史博物館、横浜みなと博物館
- [川崎市] 川崎市教育委員会、川崎市市民ミュージアム、川崎市立日本民家園
- [鎌倉市] 鎌倉市教育委員会、鎌倉文化研究会、斉藤建設、大本山円覚寺、鶴岡八幡宮社務所
- [横須賀市] 観音崎自然博物館、横須賀市教育委員会、横須賀市自然・人文博物館
- [葉山町] 葉山しおさい博物館
- [厚木市] あつぎ郷土博物館、厚木市教育委員会、厚木市教育委員会文化財保護課、睦合文化財株式会社
- [相模原市] イソビク、相模原市教育委員会、相模原市立博物館
- [逗子市] 逗子市教育委員会
- [綾瀬市] 綾瀬市教育委員会
- [清川村] 丹沢自然保護協会
- [真鶴町] 真鶴町立中川一政美術館

《県外》

- [茨城県] 稲敷市歴史民俗資料館、かすみがうら市歴史博物館
- [栃木県] 小山市立博物館、日本窯業史研究所
- [埼玉県] 行田市郷土博物館、埼玉県立川の博物館、日高市教育委員会、ふじみ野市教育委員会、富士見市立難波田城資料館、三芳町教育委員会、立正大学博物館
- [千葉県] 伊能忠敬記念館、国立歴史民俗博物館、市立市川考古博物館、市立市川自然博物館、市立市川歴史博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、千葉県立中央博物館、飛ノ台史跡公園博物館、船橋市教育委員会、船橋市郷土資料館、松戸市立博物館
- [東京都] アイセルネットワークス、板橋区教育委員会、板橋区立郷土資料館、一般財団法人住総研、桜美林大学、お札と切手の博物館、外務省外交史料館、柏書房、学習院大学、清瀬市郷土博物館、慶応義塾大学民俗学考古学研究室、宮内庁宮内公文書館、講談社、駒澤大学禅文化歴史博物館、国際文化財、国立科学博物館、品川区立品川歴史館、四門、昭和館、尚友倶楽部、大成エンジニアリング、玉川大学教育博物館、調布市郷土博物館、東京家政学院生活文化博物館、東京都江戸東京博物館、豊島区立郷土資料館、豊島区立鈴木信太郎記念館、豊島区立雑司が谷旧宣教師館、日本航空株式会社、日本博物館協会、日本花の会、ネクサス、パスコ、府中市郷土の森博物館、文化庁、平凡社、町田市立博物館、町田市立自由民権資料館、港区教育委員会、港区立郷土歴史館、武蔵文化財研究所、明治大学、靖国神社社務所

- [静岡県] 伊豆の国市教育委員会、伊豆の国市郷土資料館、静岡県立美術館、沼津市明治史料館、沼津市歴史民俗資料館、浜松市博物館、富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会、三島市教育委員会、三島市郷土資料館
- [愛知県] 安城市歴史博物館、豊橋市美術博物館、豊橋市美術博物館友の会
- [山梨県] 環境省自然環境局生物多様性センター、南アルプス市教育委員会、甲斐市教育委員会
- [群馬県] 渋川市教育委員会
- [長野県] 茅野市教育委員会、茅野市神長官守矢史料館、茅野市美術館、茅野市文化財課文化財係、茅野市八ヶ岳総合博物館、茅野市八ヶ岳麓文芸館
- [新潟県] 奥山荘郷土研究会、十日町市教育委員会、十日町市博物館
- [岐阜県] 藤村記念館
- [三重県] 亀山市歴史博物館、鈴鹿市考古博物館
- [和歌山県] 和歌山県立自然博物館、和歌山県立文書館
- [滋賀県] 草津宿街道交流館
- [大阪府] 大阪市立自然史博物館、富田林市教育委員会
- [兵庫県] 人と防災未来センター、姫路科学館
- [京都府] スタジオ三十三
- [奈良県] 奈良文化財研究所埋蔵文化財センター
- [岡山県] 岡山民俗学会
- [高知県] 高知県牧野記念財団
- [岩手県] 奥州市牛の博物館
- [青森県] 青森県立郷土館
- [北海道] 帯広百年記念館、沙流川歴史館、美幌博物館、北海道歴史文化財団
- [福岡県] ホープ、行橋市歴史資料館
- [佐賀県] 有田町歴史民俗資料館
- [宮崎県] 都城島津邸

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動

■ ミニ企画展

ミニパネル展「別荘地大磯と吉田茂」

期 間／令和2年10月2日（金）～令和3年3月31日（水）

開場日数／144日間

会 場／旧吉田茂邸 展示・休憩室

観覧者数／6,914人

趣 旨／「明治記念大磯邸園」の公開にあわせ、大磯に別荘を構えた明治の元勳たちと吉田茂との関係について取り上げる。

内 容／

(1) 別荘地大磯

大磯における明治～大正～昭和戦前期までの別荘の変遷について概観する。

(2) 陸奥宗光と伊藤博文

陸奥宗光と伊藤博文の人物像を概観し、吉田茂の実父・竹内綱との関係についても説明する。

(3) 自由党土佐派

大磯町内には、陸奥や伊藤など政府首脳部だけでなく、自由党土佐派に属する人々の別荘もあった。後藤象二郎や中島信行と竹内綱、あるいは吉田健三とのつながりについて概観する。また、吉田茂が耕余塾に入学した経緯に中島信行が関係していることについても言及。

(担 当) 久保庭

■ 博物館資料の整備

<収蔵資料整備>

音声テープデジタル化委託

業務内容／財団法人吉田茂国際基金から寄贈されたカセットテープ14点の保存処理及びデジタルデータ化を行った。

契約期間／令和2年9月8日～11月19日

請負者／(株)東京光音

■ 調度品等の整備

<調度品製作委託>

旧吉田茂邸調度品製作委託

業務内容／焼失前の旧吉田茂邸に設置されていた調度品のうち銀の間執務机上の小物を製作した。

契約期間／令和2年10月1日～令和3年3月12日

請負者／(株)日展東京支店

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・『Report—大磯町郷土資料館だより』38（再版） A 4判 8頁 1,000部（令和2年12月刊）
- ・『Report—大磯町郷土資料館だより』40（再版） A 4判 8頁 1,000部（令和2年12月刊）

<ポスター>

- ・旧吉田茂邸案内ポスター（新型コロナウイルス注意喚起） A 1判片面 1部（令和2年6月刊）

<チラシ>

- ・旧吉田茂邸案内チラシ A 4判片面 10,000部（令和2年10月刊）

■ 視察・見学対応

<視察・見学の月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視察	0	0	0	1	2	3	2	2	3	0	0	1	14
見学	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3

※前年度に続き令和2年6月30日まで、令和3年1月9日から3月21日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

■ 取材対応

<刊行物>

- ・タウンニュース 令和2年6月26日掲載「大磯ゆかりの日本画家 安田靉彦との親交示す」(久保庭)
- ・病院グループIMS 会報誌『マイホスピタル』令和2年8月31日発行「知る識る日本偉人伝」(久保庭)
- ・湘南農業協同組合広報誌『SHONAN』9月号「湘南紀行」(久保庭)
- ・読売新聞 令和2年9月27日掲載「ニッポン探景 アオバト飛来地・海が著名人引きつける」(久保庭)
- ・JAL 情報誌『SKYWARD』12月号「大山の粋、大磯の美」(久保庭)
- ・湘南地域県政総合センター『湘南エリア旅なびガイド』令和2年度中発行 特集版「吉田茂と大磯」(久保庭)

<テレビ>

- ・ケーブルテレビ『かながわらく楽ウォーキング (令和2年7月放送)』『郷土資料館と旧吉田茂邸の案内』(久保庭)
- ・BS-TBS『にっぽん！歴史鑑定 (令和3年1月25日放送)』『戦後日本を牽引したワンマン宰相・吉田茂』(久保庭)
- ・テレビ朝日『あなたの駅前物語 (令和3年3月放送予定)』『大磯駅前』(久保庭)
- ・テレビ神奈川『カナフルTV (令和3年3月21日放送)』『地元の魅力再発見～大磯町・二宮町～』(久保庭)

<ウェブサイト>

- ・(公財) 日本交通公社 (令和2年6月中旬公開)『美しき日本全国観光』『旧吉田茂邸』(久保庭)
- ・神奈川県 (令和2年10月以降公開)『観光かながわNOW』『郷土資料館と旧吉田茂邸の案内』(富田・酒井)

■ レファレンス対応

- ・令和2年5月17日/吉田健三について/個人 (久保庭)
- ・令和2年7月30日/スリランカのジャヤワルダナと吉田茂との交流について/仙台大学 (久保庭)
- ・令和2年10月13日/吉田健三について/個人 (久保庭)
- ・令和2年10月27日～11月10日/澤田廉三宛吉田茂書簡の翻刻/澤田美喜記念館 (久保庭)

学芸員の調査、研究、普及活動

<通年の活動>

- ・神奈川県博物館協会理事/年間 (國見)
- ・第68回全国博物館大会実行委員会委員/年間 (國見)
- ・駒澤大学博物館学講座/年間/駒澤大学 (國見)
- ・アジア太平洋戦争期の相武地域史研究会/年間/東海大学 (富田・久保庭)
- ・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長事務局事務局員/年間 (久保庭)

<庁内事業への協力>

- ・新採用職員研修会講義/令和2年4月9日/大磯町保健センター (國見)
- ・港湾管理事務所展示スペースの展示/令和2年7月 (富田・村田)
- ・嶋立庵展示ケースの展示/令和3年3月6日 (富田)

＜学校教育との連携＞

郷土資料館の見学・学習指導

講義名	月日	場所	担当
こいそ幼稚園遠足	9月29日	郷土資料館	—
二宮町立二宮小学校4年生遠足	10月13日	郷土資料館	—
国府小学校1・2年生遠足	10月16日	郷土資料館	—
大磯小学校1年生遠足	10月22日	郷土資料館	—
大磯小学校3年生秋の自然散策	11月6日	郷土資料館・旧吉田茂邸	富田・村田・高山
花・もんもん保育園遠足	11月19日	郷土資料館	—
県立大磯高等学校1年生校外学習「大磯探訪」	12月8日	郷土資料館・旧吉田茂邸	—
二宮めぐみ幼稚園遠足	12月10日	郷土資料館	—
国府中学校1年生総合的な学習「大磯調べ」	12月10日	郷土資料館・旧吉田茂邸	富田・村田・中原

学校等への講師派遣

講義名	月日	場所	担当
大磯小学校3年総合学習「たくさん知りたい大磯町」	6月30日	大磯小学校	富田・村田

＜各種団体との連携・協力＞

各種団体への講師派遣

講義名	月日	場所	担当
NPO法人大磯ガイド協会「旧吉田茂邸館内研修」	7月11日	旧吉田茂邸	久保庭
令和2年度藤沢宿歴史講座「藤沢宿と助郷」	10月6日	藤沢市ふじさわ宿交流館	富田
全史料協関東部会第306回定例研究会「MLAの所管・設置形態を考える」	12月10日	藤沢商工会議所	久保庭

＜学会・研究会との連携＞

研修会・会議出席等

名称	月日	場所	担当
アジア太平洋戦争期の相武地域史研究会	9月16日	オンライン会議	富田・久保庭
令和2年度神奈川県博物館協会第2回役員会・第68回全国博物館大会第3回実行委員会	11月10日	県立歴史博物館	國見
第68回全国博物館大会	11月25・26日	横浜市開港記念会館	國見
神奈川県博物館協会による川崎市市民ミュージアム博物館資料レスキュー活動	12月22・24日	川崎市市民ミュージアム	富田・久保庭・酒井

<執筆>

國見 徹

2020. 10. 「調査経緯」『馬場台遺跡第 63 地点発掘調査報告書』

(株) アーク・フィールドワークシステム

2020. 12. 「建材の拡散」『生産の考古学Ⅲ』駒澤大学考古学研究室編

2020. 12. 「汽車土瓶初現期の一様相」『芙蓉峰の考古学Ⅱ』池上悟先生古稀記念会編 六一書房

2021. 3. 「大磯町の横穴墓群のもとにて」『考古遍歴』池上悟先生思い出集

富田 三紗子

2021. 3. 大磯町文化財調査報告書第 51 集『高来神社蔵木造神像群保存修理概要』大磯町教育委員会

久保庭 萌

2020. 8. 「【資料紹介】吉田茂宛竹内綱書簡」『年報—令和元年度—』大磯町郷土資料館

2021. 3. 資料館資料 19『吉田茂関連資料目録（一）吉田家旧蔵資料』大磯町郷土資料館

温水 基輝

2021. 2. 「化粧団子について」『Report—大磯町郷土資料館だより』41 大磯町郷土資料館

鈴木 一男

2020. 12. 「幻の梅沢貝塚と釜野貝塚」『芙蓉峰の考古学Ⅱ』池上悟先生古稀記念会編 六一書房

2021. 2. 「謎多き高麗温泉（1）」『Report—大磯町郷土資料館だより』41 大磯町郷土資料館

伊藤 匠

2020. 8. 「菊池重三郎と馬籠」『年報—令和元年度—』大磯町郷土資料館

2021. 2. 「二宮町の米穀商石塚商店について」『Report—大磯町郷土資料館だより』41

大磯町郷土資料館

村田 聡美

2021. 2. 「『大磯自然発見コーナー』の取り組みについて」『Report—大磯町郷土資料館だより』

41 大磯町郷土資料館